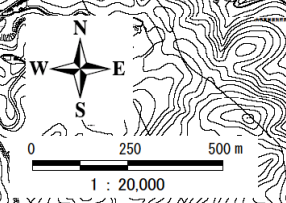


斐伊川水系飯梨川 浸水想定区域図 3



凡例	
浸水した場合に想定される水深(ラック別)	
0.5m未満の区域	0.5
0.5 ~ 1.0m未満の区域	1.0
1.0 ~ 2.0m未満の区域	2.0
2.0 ~ 3.0m未満の区域	3.0
3.0m以上の区域	4.0
浸水想定区域の指定の対象となる水位情報通知河川	

1) 説明文
①この図は、斐伊川水系飯梨川の水位情報通知区域について、水防法の規定により指定された浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深その他を示したものです。
②この浸水想定区域等は、指定時点の飯梨川の河道の整備状況、布部ダムと山佐ダムの洪水調節施設の状況等を勘案して、洪水調節に関する計画の基本となる降雨である概ね80年に1回程度の確率で発生する大雨が降ったことにより飯梨川がはん濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
③なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川のはん濫、想定を超える降雨、高潮、内水によるはん濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2) 基本事項等
①作成主体 鳥根県
②作成年月日 平成18年5月2日
③告示番号 鳥根県告示第554号
④制定の根拠法令 水防法(昭和29年法律153号)第14条第1項
⑤対象となる水位情報通知河川 斐伊川水系飯梨川(実施区域：左岸 安楽市広瀬町布部(上布部橋)から安楽市赤江町(河口)まで、右岸 安楽市広瀬町布部(上布部橋)から安楽市赤江町(河口)まで、平成17年8月5日付け鳥根県告示第81号)
⑥指定の前提となる計画の基本となる降雨 流域全体に1日の総雨量276mm、ピーク時の1時間に68mmの降雨がある場合。
⑦関係市町村 安楽市
⑧その他計算条件等 山佐川合流点より下流区間は、はん濫区域を50mメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算。山佐川合流点より上流区間は河道とはん濫区域を一体として200mごとに浸水深を計算

